



しあわせだより

H16. 6月号 No.94



第17回賃貸住宅セミナー開催



5月23日、労働福祉会館にて第17回賃貸住宅セミナーを開催いたしました。

今回は講師に、(有)FPコミュニケーションズ代表取締役 浦田 健様をお迎えし、講演のテーマは、「金持ち大家さん」になる5つのステップ。

「金持ち大家さん」の一文でピンときた方も居たかもしれませんが、浦田様はアパートマンション経営のコンサルタントとして卓越した手腕を発揮される一方、著作である『金持ち大家さん』になるアパート・マンション経営塾(日本実業出版社)は増刷につぐ増刷で！現在4万部発行されています。当然講演は素晴らしいものになりました。アパ・マン経営における企画段階の重要性、資産を最大限稼働させて収益に繋げる方法 空室撲滅の秘策、入居後のマネージメント(管理)、家主としての心構え等、内容は大変興味深く、参加者の方々におきまして、充実した時間をお過ごし頂いた事と思います。

次回(第18回賃貸住宅セミナー)は平成16年8月21日(土)を予定しておりますので、ホターの皆様は奮ってご参加いただけます様、宜しくお願いいたします。

シベリア紀行



5月の連休を利用し、今回は8年ぶりにロシアのウラジオストックからイルクーツクまでのシベリア鉄道の旅に行ってきました。内泊は車中泊でしたが、たまに停車する駅周辺のバラック建ての小さな町(村?)以外は手つかずの残雪に覆われたツンドラ地帯、その大自然には圧倒されました。

ロシアのほぼ中心地、イルクーツクに着いて、春だといのに、まだ一面の氷に閉ざされたバイカル湖を訪ねましたが、真冬には、髪の毛も凍るほどの氷点下50℃になると聞き、シベリア柳魚犠牲者の方々のことが頭をよぎりました。

また、市民の生活振りは実に質素で、教員の給与が月4,000ルーブル(16,000円位)で、家賃に25%~50%が消えてしまうとのこと、社会主義の時代のアパート賃料が収入の2~3%だった頃と比較すると決して生活は楽にはなっていない様子でした。

不況だ、不景気だと嘆いている日本人があまりに贅沢だと感じました。

代表取締役 吉田 弘 氏

1分間
実践経営

『「こそ」の哲学』 (経営コンサルタント 飯塚 保人)

私たちは「こそ」の哲学を持つことです。健康であればこそ、お客様がいらっしゃればこそ、人間は必ず死ぬからこそ、必死で生きるのです。

「こそ」は感謝の心から生まれます。世の中が進歩すればするほど、素直に「こそ」の心を大切にしたいものです。



株式会社 いわき土地建物

